

相模線 要望項目一覧（18件）

I 輸送力増強.....	2
1 新線・線増計画	
(1) 信号保安設備等の既存設備改修や行違い施設設置（継続）	
(2) 複線化の早期実現（継続）	
2 輸送計画の改善	
< 運転本数の増発等 >	
(1) 通勤・通学時等の輸送力増強（継続）	
(2) 深夜時間帯の輸送力増強及び他線との乗継ぎ改善（継続）	
(3) 八王子駅直通の運転本数の増加（継続）	
(4) 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に伴う臨時便の運行（新規）	
< 他路線への乗入れ >	
(5) 他線との相互乗入れ（継続）	
II 利便性向上.....	4
1 新駅の設置	
(1) （仮称）西久保駅の設置（継続）	
(2) （仮称）海老名運動公園前駅及び（仮称）上今泉駅の設置（継続）	
(3) （仮称）磯部駅及び（仮称）作の口駅の設置（継続）	
2 駅施設等の整備	
(1) 社家駅舎のバリアフリー化（継続）	
(2) 北茅ヶ崎駅の駅施設改善（継続）	
(3) 香川駅の駅施設改善（継続）	
(4) 海老名駅のホーム拡幅（継続）	
(5) 入谷駅の駅施設改善及び駅の有人化（継続）	
(6) 相武台下駅の駅施設改善（継続）	
III その他.....	7
(1) 駅の有人化（継続）	
(2) 厚木駅の名称変更（継続）	

I 輸送力増強

1 新線・線増計画

(1) 信号保安設備等の既存設備改修や行違い施設設置（継続）

平成 28 年 4 月の交通政策審議会答申第 198 号においては、新幹線駅へのアクセス改善などの観点から、相模線の輸送サービス改善について記載されたところであり、その必要性が改めて見直されておりますので、複線化に向けた段階的整備として、信号保安設備等の既存設備改修とともに、行違い施設のない駅への行違い施設設置により、速達性向上や輸送力増強を図られるよう要望いたします。

新・相模原市総合計画、相模原市都市計画マスタープラン、相模原市総合都市交通計画、ちがさき都市マスタープラン、茅ヶ崎市総合交通プラン、海老名市第四次総合計画後期基本計画、海老名市都市マスタープラン、第四次座間市総合計画、座間市都市マスタープラン、座間市総合都市交通計画、寒川町総合計画 さむかわ 2020 プラン後期基本計画、寒川町都市マスタープラン

(2) 複線化の早期実現（継続）

神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会で、寒川町倉見地区への東海道新幹線新駅の誘致活動を行うとともに、受け皿となるツインシティのまちづくりへの取組が進んでいます。

一方、リニア中央新幹線については、平成 29 年 3 月に川崎市内で起工式が開催され、県内でも本格的に工事が始まるとともに、県内駅が設置される橋本駅周辺では、まちづくりの検討が進められるなど、開業に向けた取組が着実に進められております。

相模線は、神奈川県の中核都市圏と湘南都市圏の結びつきを強化し、将来は、全国の交流連携の窓口となる東海道新幹線新駅とリニア中央新幹線神奈川県駅（仮称）をつなぐ、南北方向の交通軸となることが期待される重要な路線であり、県や市町においても、沿線開発やまちづくりに取り組んでいるところです。

しかしながら、単線であるため、運転本数が少なく、表定速度が低いなどの問題があり、これを解消するには抜本的な輸送力の改善が必要と思われまます。

については、複線化についての具体的・本格的な検討により、複線化が早期に実現され、抜本的な輸送力増強が図られるよう要望いたします。

かながわグランドデザイン、ツインシティ整備計画、新・相模原市総合計画、相模原市都市計画マスタープラン、相模原市総合都市交通計画、茅ヶ崎市総合計画、ちがさき都市マスタープラン、茅ヶ崎市総合交通プラン、海老名市第四次総合計画後期基本計画、海老名市都市マスタープラン、第四次座間市総合計画、座間市都市マスタープラン、座間市総合都市交通計画、寒川町総合計画 さむかわ 2020 プラン後期基本計画、ツインシティ倉見地区まちづくり基本計画、寒川町都市マスタープラン

2 輸送計画の改善

<運転本数の増発等>

(1) 通勤・通学時等の輸送力増強（継続）

平成 28 年 3 月のダイヤ改正において、海老名～橋本間で、夕方通勤時間帯に 1 往復増発されておりますが、通勤・通学時間帯（6～8 時、17～19 時）における混雑緩和等、さらなる利便性向上のために、最大運転本数（1 時間あたり 5 本）の確保など、運転本数を増加されるよう要望いたします。

新・相模原市総合計画、相模原市都市計画マスタープラン、相模原市総合都市交通計画、茅ヶ崎市総合計画、茅ヶ崎市総合交通プラン、ちがさき都市マスタープラン、海老名市第四次総合計画後期基本計画、海老名市都市マスタープラン、第四次座間市総合計画、座間市都市マスタープラン、寒川町総合計画 さむかわ 2020 プラン後期基本計画、寒川町都市マスタープラン

(2) 深夜時間帯の輸送力増強及び他線との乗継ぎ改善（継続）

東京、横浜方面への通勤・通学者は、帰宅時である 21 時以降に相模線をよく利用していますが、21 時以降については接続する他線の運転本数に対し、相模線は 1 時間あたり 2 本と少ないことから、駅で待機する時間が長く、1 本あたりの乗車人員も多くなり、不便を強いられている状況となっております。

また、平成 28 年 3 月のダイヤ改正において、橋本駅発上り最終電車の時刻が平日、休日ともに約 30 分繰り下げられ、利便性の向上が図られたところですが、他線との乗継ぎにおいて不便な状況が続いているところです。

特に平日の最終電車について、現在、他線最終電車の橋本駅着時刻は、京王線下り電車が 1 時 04 分、横浜線上り電車が 0 時 26 分、同線下り電車が 1 時 00 分である一方で、橋本駅発上り最終電車は 23 時 48 分となっております。また、東海道本線下り最終電車は 0 時 54 分である一方、茅ヶ崎駅発下り最終電車は 23 時 48 分となっております。

このことを踏まえ、他の鉄道路線との乗継客の利便性向上のため、21 時以降の相模線の運行本数を増加させるとともに、さらに最終電車を繰り下げよう要望いたします。

新・相模原市総合計画、相模原市都市計画マスタープラン、相模原市総合都市交通計画、茅ヶ崎市総合計画、茅ヶ崎市総合交通プラン、ちがさき都市マスタープラン、海老名市第四次総合計画後期基本計画、海老名市都市マスタープラン、寒川町総合計画 さむかわ 2020 プラン後期基本計画

(3) 八王子駅直通の運転本数の増加（継続）

電化と同時に、相模線の八王子駅までの直通運転が実現しましたが、通勤・通学者等の利便性向上のため、運転本数を増加されるよう要望いたします。

（相模原市都市計画マスタープラン、相模原市総合都市交通計画）

(4) 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に伴う臨時便の運行（新規）

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会において、自転車ロードレース競技のコースが橋本駅周辺を通過することが決定しており、また、競技当日のみならず、大会の1年前に予定されているテストイベントにおいても、多くの観客が集うことが予想されます。ついては、臨時便の運行の検討をお願いいたします。

<他路線への乗入れ>

(5) 他線との相互乗入れ（継続）

乗継客の利便性向上のため、東海道本線及び相模鉄道線との相互乗入れをされるよう要望いたします。

茅ヶ崎市総合計画、ちがさき都市マスタープラン、茅ヶ崎市総合交通プラン、海老名市第四次総合計画後期基本計画、海老名市都市マスタープラン、寒川町総合計画 さむかわ2020プラン後期基本計画、平塚市総合計画、平塚市都市マスタープラン、平塚市総合交通計画

II 利便性向上

1 新駅の設置

(1) （仮称）西久保駅の設置（継続）

北茅ヶ崎駅～香川駅間の要望箇所周辺には、大規模団地があるほか、住宅建設が進んでおります。地元からも新駅設置を要望されており、茅ヶ崎市では、新駅を想定した周辺の秩序あるまちづくりを検討しておりますので、利便性向上及び活性化を促進するためにも、（仮称）西久保駅を設置されるよう要望いたします。

（茅ヶ崎市総合計画、ちがさき都市マスタープラン、茅ヶ崎市総合交通プラン）

(2) （仮称）海老名運動公園前駅及び（仮称）上今泉駅の設置（継続）

社家駅から厚木駅の間には、野球場、総合体育館、陸上競技場等の施設を配した海老名運動公園や複数の事業所、学校などがあります。海老名運動公園は、公園全体の再編を目的にした再整備計画により、施設改修や増強が図られ利便性向上による利用者の増加が予想されます。また、現在進めている海老名運動公園周辺地区土地整理事業により、更なる産業の集積も図られます。

ついては、海老名運動公園及び周辺地域の利便性確保のため、（仮称）海老名運動公園前駅を設置されるよう要望いたします。

また、海老名駅から入谷駅の駅間は3.0kmと相模線区間の中でも一番長く、上今泉・下今泉地区からも駅復活の強い要望が出されております。県立産業技術総合研究所や県立相模三川公園が立地しており、今後も多くの利用者が予想されます。

については、沿線地域の発展と利便性向上のため、(仮称)上今泉駅を設置されるよう要望いたします。

(海老名市第四次総合計画後期基本計画、海老名市都市マスタープラン)

(3) (仮称)磯部駅及び(仮称)作の口駅の設置(継続)

上溝駅から南橋本駅間の沿線地域は、大規模企業が多数立地し、相模原市の中核的な工業地帯として、今後ますますの発展が期待される地域であります。

また、相武台下駅から下溝駅間の沿線地域は、さらなる宅地開発等が期待される地域となっておりますが、これらの地域においては、最寄駅が遠いため、バス、自家用車等に頼らざるを得ない状況となっており、地元からも駅復活の強い要望が出されております。

については、沿線地域の発展と利便性向上のため、(仮称)磯部駅及び(仮称)作の口駅の設置を早期に実現されるよう要望いたします。

(新・相模原市総合計画、相模原市都市計画マスタープラン)

2 駅施設等の整備

(1) 社家駅舎のバリアフリー化(継続)

社家駅周辺には、座間特別養護学校有馬分教室が開校しており、障害者通所施設「レインボードリーム」があります。これらの施設利用者には、鉄道を利用して通学・通所している方もおります。また、同駅は、高齢者にとっても階段の昇り降り等、移動の負担が大きいため、エレベーターの設置を求める声が数多く寄せられています。

現在、バリアフリー化に向けた具体的な協議を開始いただいております。引き続き、社家駅のバリアフリー化としてエレベーター設置に向けての取組をお願いいたします。

(海老名市第四次総合計画後期基本計画、海老名市障がい者福祉計画、海老名市都市マスタープラン)

(2) 北茅ヶ崎駅の駅施設改善(継続)

北茅ヶ崎駅は、利用者が多く住む駅東側に改札口がなく、踏切を横断しなくてはならないため、利用者等にとっては不便であるだけでなく、危険でもあります。

この状況を改善するために、北茅ヶ崎駅の自由通路・橋上化等について、貴社と設計を進めておりますが、引き続きの取組をお願いします。

(茅ヶ崎市総合計画)

(3) 香川駅の駅施設改善（継続）

香川駅周辺は、特定土地区画整理事業の完了に伴い、人口が増加しており、駅利用者も年々増加しております。

香川駅利用者の多くが住む駅東側に改札口がなく、踏切を横断しなくてはなりません。

このため、利便性向上のために相模線の複線化、香川駅の行き違い駅化と併せて橋上駅化し東口に改札の設置を要望いたします。

（茅ヶ崎市総合計画、ちがさき都市マスタープラン、香川駅周辺地区まちづくり整備計画）

(4) 海老名駅のホーム拡幅（継続）

海老名市では平成27年10月、海老名駅西口土地区画整理事業による、ららぽーと海老名のオープン等、海老名駅西口地区がまち開きされました。また、海老名駅の東口と西口を結ぶ自由通路が供用開始され、駅周辺の都市基盤整備が一層進み、今後も海老名駅鉄道利用者の大幅な増加が見込まれます。

しかし、海老名駅のホームは幅が狭く、高齢者や障害者等が乗降や移動する際の安全確保が十分に図られていないのが現状です。

ついては、転落事故防止や移動動線確保のために、早急にホームを拡幅されるよう要望いたします。

（海老名市都市マスタープラン）

(5) 入谷駅の駅施設改善及び駅の有人化（継続）

入谷駅は、近隣地区の人口増加に伴い、利用者の需要も高まっております。

しかし、現在、入谷駅はトイレがなく、利用者にとっては大変不便な状況であり、地元からも強い要望が出されておりますので、設置されるよう要望いたします。

また、ホームには屋根が設置されているものの、雨風をしのぐには不十分であるので、風雨時に対応できる待合室等を整備されるよう要望いたします。

加えて、東側にはスロープが設置され、ホームまでの段差は解消されましたが、ホームと電車との間の段差については、解消には至っておらず、また、西側は、近くに踏切がないため、大きく迂回をするか跨線橋を渡らねばならないことから、高齢者や障害者等は大変不便な状況であるので、利用しやすいよう駅施設の整備を要望するとともに、利用者にとって安全性確保や利便性向上のため、無人駅を解消されるよう要望いたします。

（第四次座間市総合計画、座間市都市マスタープラン）

(6) 相武台下駅の駅施設改善（継続）

相武台下駅は、平成28年7月に駅舎の改修をしていただいたところですが、改札からホームまで跨線橋の階段を利用しなければならず、移動の負担が大きい

め、高齢者、障害者等が利用しやすいよう、エレベーターを設置されるよう要望いたします。

Ⅲ その他

(1) 駅の有人化（継続）

現在、北茅ヶ崎駅、香川駅、上溝駅、南橋本駅では、通勤・通学時間帯を含む一部の運転時間において無人となっており、宮山駅、倉見駅、門沢橋駅、社家駅、相武台下駅、下溝駅及び番田駅については、巡回型の駅員体制となっていることから、利用者は事故等万一の事態への不安や不便を日々感じております。

については、終日、駅職員を配置されるよう要望いたします。

(2) 厚木駅の名称変更（継続）

厚木駅は、海老名市に位置しているにもかかわらず、厚木駅という名称のため、厚木市に位置する小田急線の本厚木駅と錯誤し、遠来者や旅行者に不便をかけているとともに、市民等からも駅名変更についての要望が出されております。

については、利用者の利便性等を勘案のうえ、厚木駅の名称を変更されるよう要望いたします。